

市役所庁舎内の向田排水機場の遠隔操作訓練模様

令和5年6月5日

今年度、川内川河川事務所が薩摩川内市役所内に設置した機器により遠隔監視・遠隔操作が可能となったことを受け、排水機場から操作員が退避し機側操作ができないような不測の事態を想定した遠隔操作の訓練を行いました。



田中市長立ち合いのもと排水機場に設置されたカメラ映像による状況監視を行い、パソコン操作による遠隔操作訓練を実施しました。
今回の操作訓練で体制の強化と操作の確実性を確認しました。



薩摩川内市災害対策本部室→

向田排水機場での集約化による機側操作訓練模様



※①・②：撮影方向



←ポンプ室内のカメラ設置状況や機器の整備状況を職員が確認しました。

排水機場の内部、ゲート、除塵機などの状況を確認するためにカメラを増設し、既設と合わせ合計10台のカメラが整備されていることを確認しました。



排水機場内の操作盤→